



2019年3月期第2四半期 決算補足説明資料

2018年11月9日

(証券コード6381 東証1部 機械)

2019年3月期第2四半期決算補足説明資料

	2019年3月期2Q		2018年3月期2Q		前年同期対比			2018年5月10日に発表した 予想値対比	
	実績 (百万円)	利益率 (%)	実績 (百万円)	利益率 (%)	増加額 (百万円)	増減率 (%)	利益率 変化 (P)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	19,318	—	15,847	—	3,471	21.9%	—	36,000	53.7%
営業利益	2,319	12.0%	1,956	12.3%	363	18.6%	△0.3	4,000	58.0%
経常利益	2,599	13.5%	2,341	14.8%	258	11.0%	△1.3	4,400	59.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,651	8.5%	1,476	9.3%	174	11.8%	△0.8	(通期) 2,820	58.5%
平均為替レート 円/\$	108.68	(実績)	112.37	(実績)	3.69 円/\$の円高				
平均為替レート 円/€	131.64	(実績)	121.64	(実績)	10.00 円/€の円安				

(%) (P) は少数点以下
第2位を四捨五入

- ・売上高は21.9%増収
- ・営業利益は18.6%増益
- ・経常利益は11.0%増益
- ・当期純利益は、11.8%増益
- 増収・増益となり、売上高、営業利益額、経常利益額は、創業以来の最高実績となりました。ひとえに株主の皆様によるご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

2019年3月期2Q 連結業績 損益計算書

	2019年3月期2Q		2018年3月期2Q		前年同期対比			2018年5月10日に発表した 予想値対比	
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増加額 (百万円)	増減率 (%)	構成比率 変化 (P)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	19,318	—	15,847	—	3,471	21.9%	—	36,000	53.7%
売上原価	11,030	57.1%	8,789	55.5%	2,241	25.5%	1.6		
売上総利益	8,288	42.9%	7,057	44.5%	1,230	17.4%	△1.6		
販管費	5,968	30.9%	5,101	32.2%	867	17.0%	△1.3		
営業利益	2,319	12.0%	1,956	12.3%	363	18.6%	△0.3	4,000	58.0%
営業外収益	321	1.7%	413	2.6%	-92	△22.3%	△0.9		
営業外費用	42	0.2%	29	0.2%	12	44.3%	0.0		
経常利益	2,599	13.5%	2,341	14.8%	258	11.0%	△1.3	4,400	59.1%
特別利益	4	0.0%	1	0.0%	3	221.2%	0.0		
特別損失	55	0.3%	107	0.7%	-52	△48.6%	△0.4		
税金等調整前純利益	2,548	13.2%	2,234	14.1%	313	14.0%	△0.9		
法人税等	741	3.8%	704	4.4%	36	5.2%	△0.6		
非支配株主に帰属する 四半期純利益	155	0.8%	53	0.3%	102	191.9%	0.5		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,651	8.5%	1,476	9.3%	174	11.8%	△0.8	2,820	58.5%
平均為替レート 円/\$	108.68	(実績)	112.37	(実績)	3.69 円/\$の円高			(%) (P)は	
平均為替レート 円/€	131.64	(実績)	121.64	(実績)	10.00 円/€の円安			少数点以下第2位を四捨五入	

①
②
③
④

- ①売上高：前年同期比+3,471百万円増 前期までに連結子会社化した中国SCR社および2019年3月期1Qに連結子会社化したイタリアの子会社による影響額は+2,058百万円。
為替影響額+133百万円。
- ②原 価：前年同期比原価率は1.6P増加。
- ③販売管理費：前年同期比+867百万円増加（販管費率△1.3P） 上記①の新規連結2社分としては+629百万円。
- ④営業外収益／費用：前年同期の為替差益 186百万円は39百万円に変化(その差 147百万円の利益減少)。

単位：百万円

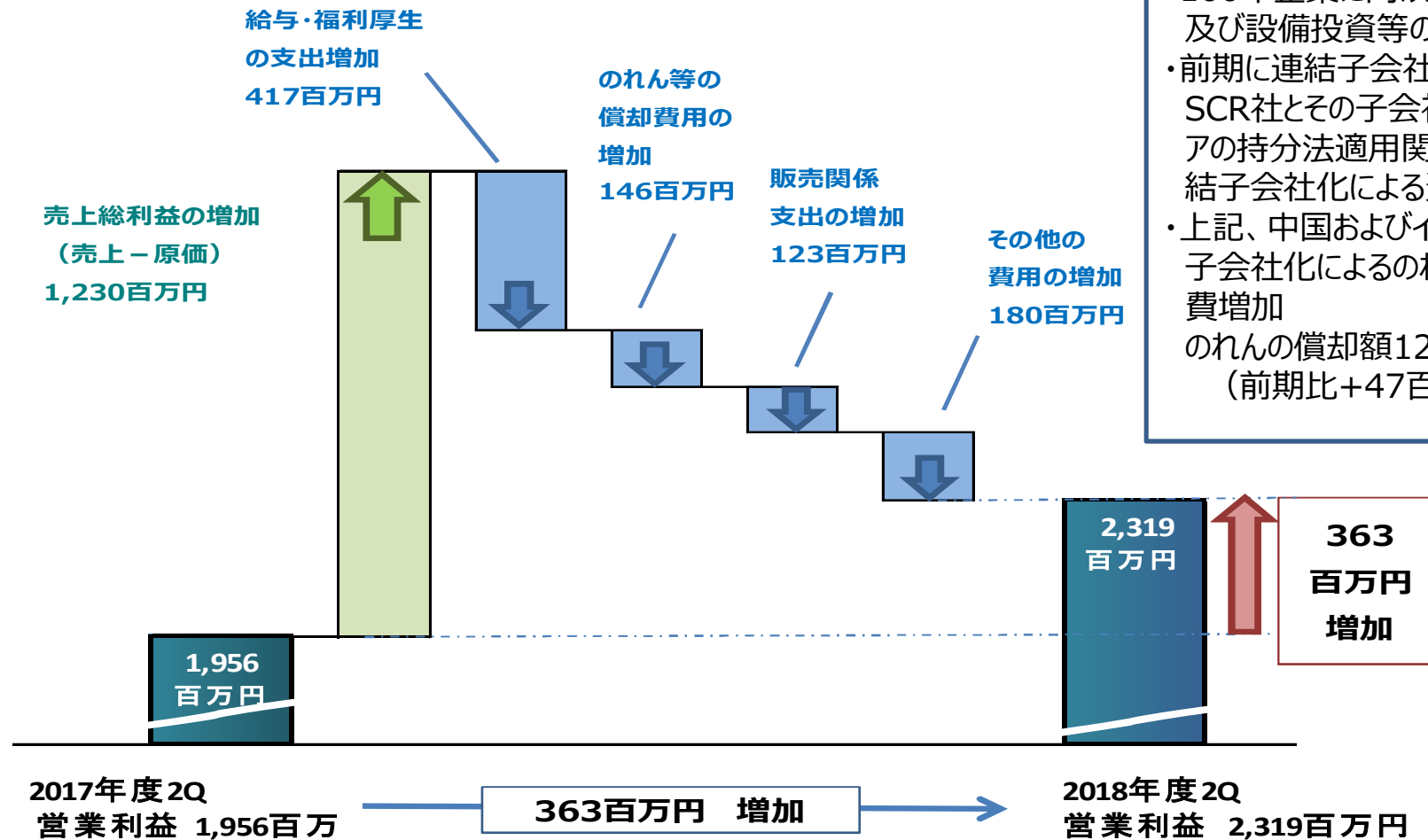
	2017年3月期実績		2018年3月期実績		2019年3月期予想値		
	実績	構成比	実績	構成比	目標額	構成比	
売上高	29,548	100.0%	32,817	100.0%	36,000	100.0%	
内訳	圧縮機	14,336	48.5%	16,283	49.6%	—	—
	真空機器	1,754	6.0%	1,850	5.6%	—	—
	エアエナジー事業部	16,090	54.5%	18,133	55.3%	20,700	57.5%
	塗装機器	11,323	38.3%	12,073	36.8%	—	—
	塗装設備	2,134	7.2%	2,609	8.0%	—	—
	コーティング事業部	13,457	45.5%	14,682	44.7%	15,300	42.5%
営業利益	3,733	12.6%	3,824	11.7%	4,000	11.1%	
経常利益	4,139	14.0%	4,352	13.3%	4,400	12.2%	
当期純利益	3,400	11.5%	2,809	8.6%	2,820	7.8%	
為替レート ¥/\$	108.84	(実績)	112.19	(実績)	100.00	(想定)	
為替レート ¥/€	120.33	(実績)	126.67	(実績)	125.00	(想定)	

配当 中間期+期末=年間	9円+11円=20円 (特別利益あり)	10円+10円=20円	11円+10円=21円
---------------------	------------------------	-------------	-------------

注) 2017年3月度の当期純利益には、特別利益856百万円を含みます。

2019年3月期2Q 連結業績 営業利益の変動要因

記載している数値は、前期対比の増減額

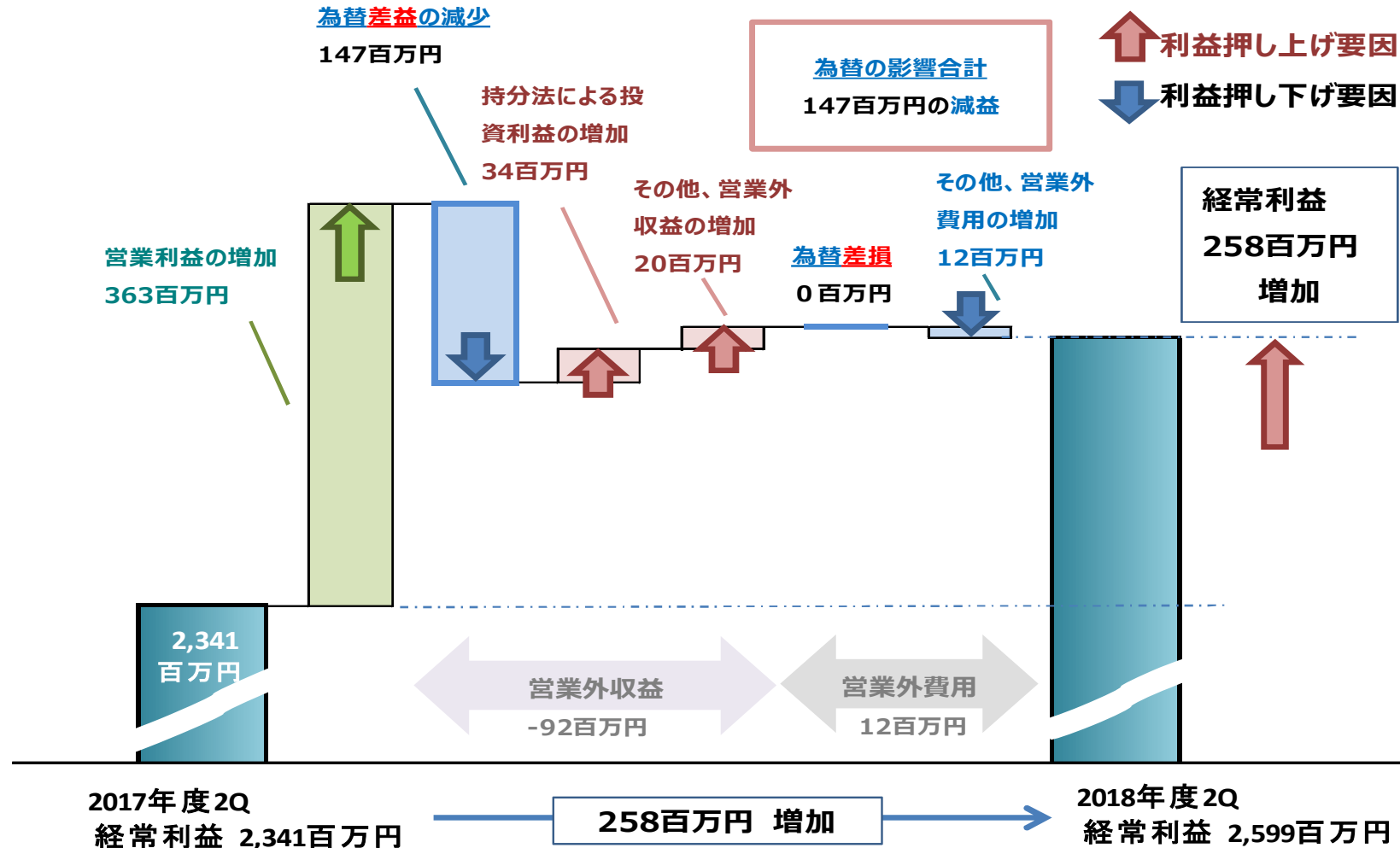


- ・100年企業に向けた人材投資及び設備投資等の増加
- ・前期に連結子会社化した中国SCR社とその子会社およびイタリアの持分法適用関連会社の連結子会社化による費用の増加
- ・上記、中国およびイタリアの連結子会社化によるのれん等の償却費増加
のれんの償却額124百万円 (前期比+47百万円)

2019年3月期2Q 連結業績

経常利益の変動要因

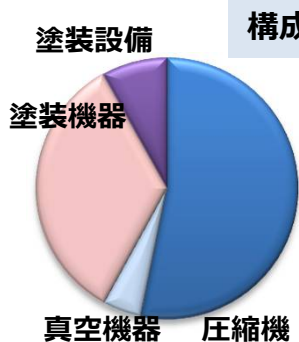
記載している数値は、前期対比の増減額



2019年3月期2Q 連結業績

売上高 製品別

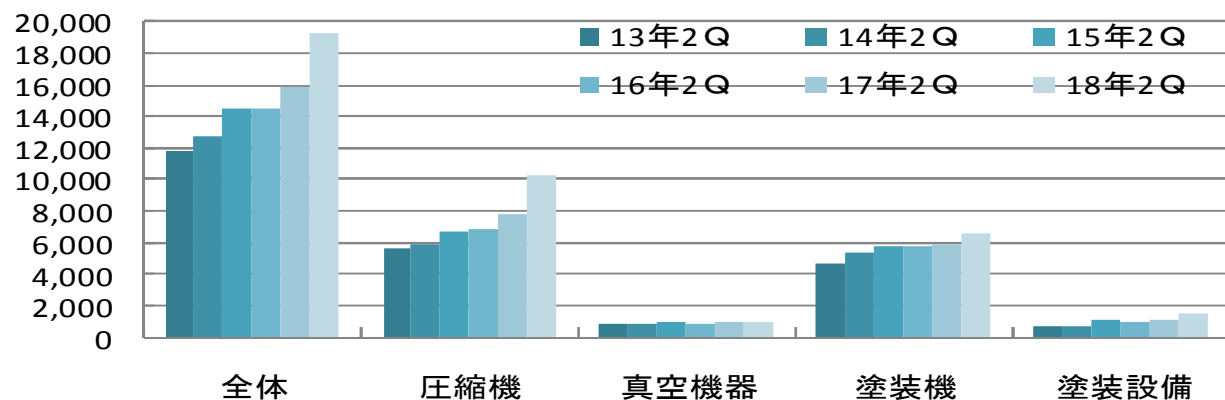
		2019年3月期2Q		2018年3月期2Q		前期対比 増減	
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
エアエナジー 事業	圧縮機	10,287	53.2%	7,814	49.3%	2,473	31.6%
	真空機器	928	4.8%	943	6.0%	-15	-1.6%
小計		11,215	58.1%	8,757	55.3%	2,458	28.1%
コーティング 事業	塗装機器	6,541	33.9%	5,950	37.5%	590	9.9%
	塗装設備	1,561	8.1%	1,138	7.2%	422	37.2%
小計		8,102	41.9%	7,088	44.7%	1,012	14.3%
合 計		19,318	100.0%	15,847	100.0%	3,471	21.9%



構成比

推移

(百万円)



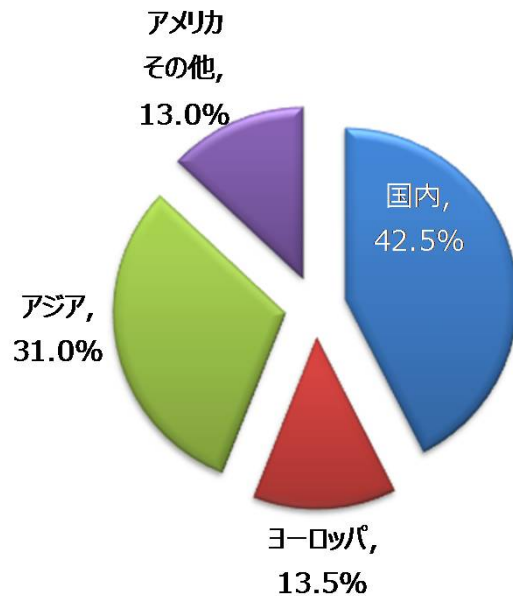
エアエナジー事業

- ・圧縮機：全体の売上高を牽引。前期に連結子会社化した中国SCR社を主として伸長。
- ・真空機器：1Qに引き続き、海外で前期割れとなり減少。

コーティング事業

- ・塗装機器：ヨーロッパ、アジアを主として伸長。
- ・塗装設備：アジアの伸長およびアメリカの実績により大幅増。

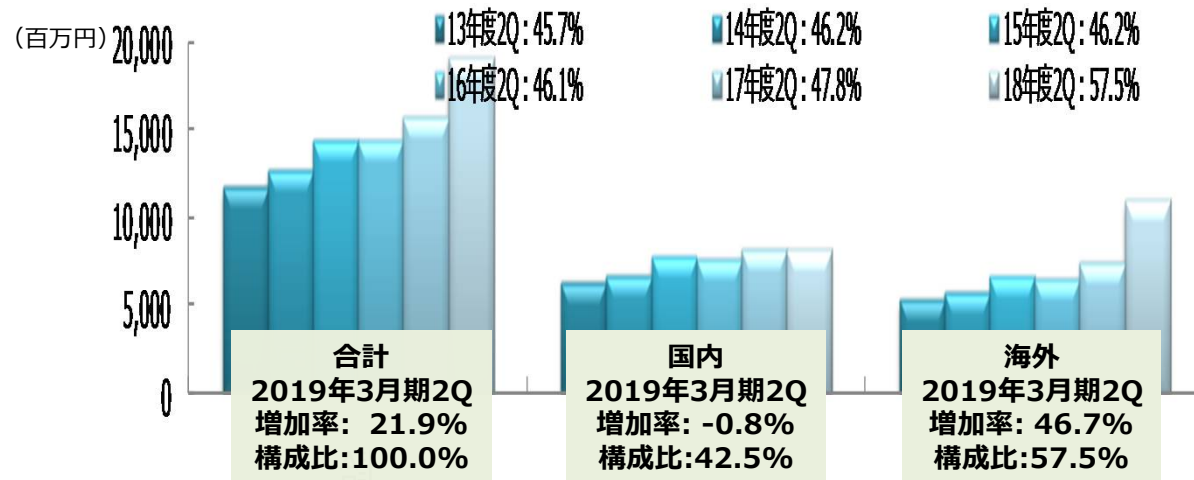
売上高の地域別構成比



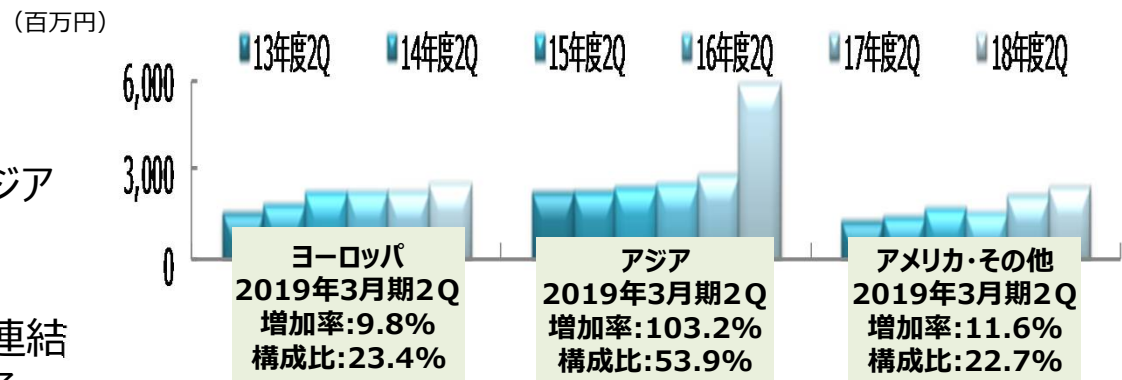
- * 海外の売上高比率は、前年比で9.7P増加
- * 海外では、金額・割合においてアジアが大きく伸長

上記はいずれも、主として前期に連結子会社化したSCR社の影響による

● 国内と海外の売上高推移



● 海外の売上高推移（合計を100とする）



※納入地ベースでの実績換算をしています。

2019年3月期2Q 連結業績 売上高 製品/地域別の増減

	全体	エアナジ事業		コーティング事業	
		圧縮機	真空機器	塗装機器	塗装設備
日本	-0.8%	△	○	●	X
ヨーロッパ	9.8%	△	X	◎	-
アジア	103.2%	◎	◎	◎	◎
北米その他	11.6%	◎	X	△	◎
海外計	46.7%	◎	X	◎	◎
計	21.9%	31.6%	-1.6%	9.9%	37.2%

凡例

◎10%~

△0%~3%

○3%~10%

▼-0%~-3%

●-3%~-10%

X-10%~

- ・日本では塗装機器、塗装設備において、1Qの凹みを取り戻せず、全体でも減少。
- ・ヨーロッパでは、1Qに続き、ロシア向けを除く真空機器が減少。
- ・アジアでは、前期に連結子会社化したSCR社の販売分、中国・アセアンの塗装機器、塗装設備が好調に推移。
- ・北米その他では、1Qに続き、装置メーカー向け販売の減少により真空機器が減少。

※納入地ベースでの実績換算をしています。

(百万円)	2019年3月期2Q	2018年3月期2Q	増減金額	前年同期比
日本	8,213	8,276	-62	-0.8%
ヨーロッパ	2,599	2,368	231	9.8%
アジア	5,987	2,946	3,040	103.2%
北米その他	2,518	2,256	262	11.6%
合計	19,318	15,847	3,471	21.9%

(百万円)

	設備投資額 売上対比	減価償却 売上対比	研究開発費 売上対比	売上高
2017年3月期 (実績)	1,473 5.0% (計画値 2,000) 実行率 73.7% ・生産能力向上設備 ・製品開発 ・建屋改修等	1,127 3.8% (計画値 1,460) 77.2%	1,112 3.8% (計画値 1,077) 実行率 103.2% ・継続投資	29,548
2018年3月期 (実績)	2,458 7.5% (計画値 2,500) 実行率 98.3% ・各種工作機械、自動化設備等 ・製品開発 ・秋田、福島工場食堂リニューアル、 コミュニケーションラウンジ ・本社技術開発研究施設	1,238 3.8% (計画値 1,200)	1,078 3.3% (計画値 1,200) 実行率 89.8% ・継続投資	32,817
2019年3月期 (2Q累計実績)	2,500 6.9% (1,433) 実行率 57.3%	1,400 3.9% (768) 54.9%	1,200 3.3% (557) 実行率 46.4%	36,000



2018年7月、台湾の小形圧縮機メーカーから事業を譲り受けたANEST IWATA SPARMAX CO.,LTD.を連結子会社化いたしました。特に出力1.5kW以下のオイルフリー小形圧縮機に関する事業拡大をすすめてまいります。



エアブラシ用
オイルフリーコンプレッサ

アネスト岩田 ターンパイク箱根

8/19(SUN)
バイクイベント
(2018 WebikeCAFE Meeting)



9/8(SAT)
マラソンイベント
(山道最速王決定戦 2018)



2018年
3月より
ネーミング
ライツを
取得し、
各種イベ
ントへ協賛
しています。

将来見通しに関する記述、及びその他の注意事項

本資料で述べられております当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向など、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。

また、資料は投資家の皆様への情報伝達を目的としており、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。